

## 第5章 計画の推進体制

### 1. 計画の普及・啓発

---

本計画の内容については、ダイジェスト版や広報、ホームページなどにより周知を図るとともに、理解と参加・協力を求めています。

### 2. 市民等と協働による推進

---

計画の推進に当たっては、地域の実態や市民ニーズを把握するとともに、市民の自主的な地域福祉活動が促進されるよう、情報提供や関係機関との連携、交流機会の確保に努めるなど支援を行います。また、市民、事業者、関係団体、ボランティア、NPO、社会福祉協議会などとの協働で総合的に推進するとともに、保有できる情報については、個人情報保護に留意しながら積極的に情報提供し、地域福祉情報の共有化を促進します。

### 3. 庁内の推進体制

---

地域福祉計画の推進については、社会福祉課だけでなく関係各課及び地域包括支援センター等とも連携を進めて円滑な進行管理を実施します。

また、既存の健康増進計画、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、障がい福祉計画、障がい者計画、次世代育成支援行動計画の推進状況と整合性を図り、進行管理を行います。

### 4. 計画の進行管理と評価

---

計画の着実な推進を図るためには、進行管理が重要です。また、社会環境や制度が変化することも考えられるため、施策の検証や見直しを柔軟に進めていくことが求められています。

そのため、計画の進行管理については、「佐渡市地域福祉計画策定委員会」で毎年、計画全体の総合調整を行います。

## 資料編

### 1. 佐渡市地域福祉計画策定委員会設置要綱

#### 佐渡市地域福祉計画策定委員会設置要綱

##### (設置)

第1条 社会福祉法（昭和26年法律第45号）第107条の規定に基づく佐渡市地域福祉計画（以下「計画」という。）の策定及び地域福祉に関する施策の適正な実施に資するため、佐渡市地域福祉計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

##### (所掌事項)

第2条 委員会の所掌事項は、次のとおりとする。

計画の策定に関すること。

計画書の作成に関すること。

前2号に掲げるもののほか、地域福祉に関する施策の実施等に関し必要な事項について協議検討すること。

##### (組織)

第3条 委員会は、委員15人以内で組織する。

2 委員会は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

学識経験者

公募による市民

保健福祉及び医療関係者

地域活動団体等代表者

前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者

##### (任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。

2 補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員の再任は、妨げない。

##### (委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

##### (会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集する。

2 委員長は、会議の議長となり、議事を整理する。

3 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

4 委員長は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求めてその意見又は説明を聴くことができる。

##### (庶務)

第7条 委員会の庶務は、社会福祉課において処理する。

##### (その他)

第8条 この告示に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会議に諮って定める。

##### 附 則

この告示は、平成19年11月1日から施行する。

## 2. 佐渡市地域福祉計画策定委員会委員名簿

## 【策定委員】 (敬称略)

	氏名	団体名等	備考
1	寺澤俊夫	佐渡市民生委員児童委員協議会理事	
2	藤井雅男	佐渡市民生委員児童委員協議会理事	
3	佐藤久二	佐渡市民生委員児童委員協議会理事	
4	鈴木富喜男	佐渡市民生委員児童委員協議会理事	
5	加藤幹夫	佐渡市社会福祉協議会長	
6	齋藤進	佐渡市ボランティアセンター運営委員会会長	委員長
7	服部光雄	佐渡市身体障がい者協議会長	
8	細野文夫	佐渡地域振興局地域福祉課長	
9	加藤吉之助	社会福祉法人 佐渡福祉会理事長	副委員長
10	山本真佐夫	社会福祉施設代表	
11	橋本昌子	NPO法人代表佐渡の福祉『ゆい』理事長	
12	山田智子	佐渡市連合婦人会長	
13	日野尾雅子	佐渡市健康推進協議会代表	
14	本間博	佐渡老人クラブ連合会長	
15	磯部好一	佐渡市公民館長	

## 【事務局等】

	氏名	団体名等	備考
1	加藤博之	佐渡市社会福祉協議会 地域福祉係長	
2	末武正義	佐渡市福祉保健部長	
3	樋口賢二	佐渡市福祉保健部社会福祉課長	
4	浅井一弘	佐渡市福祉保健部社会福祉課長補佐	
5	笠井寛	佐渡市福祉保健部高齢福祉課長補佐	
6	児玉恵子	佐渡市福祉保健部保健医療課長補佐	
7	本間佳子	佐渡市福祉保健部社会福祉課子育て支援室長	
8	矢川春美	佐渡市福祉保健部社会福祉課家庭相談室長	
9	深野まゆ子	佐渡市福祉保健部社会福祉課社会福祉係長	
10	佐藤良春	佐渡市福祉保健部社会福祉課社会福祉係	

## 3. 佐渡市地域福祉計画策定委員会審議経過

回	年月日	内容
第1回	平成19年11月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐渡市地域福祉計画策定の概要について</li> <li>・アンケート調査について</li> <li>・今後の予定について</li> </ul>
第2回	平成19年12月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの結果報告について</li> <li>・地域福祉を取り巻く現状について</li> <li>・今後の予定について</li> </ul>
第3回	平成20年1月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画素案について</li> <li>・今後の予定について</li> </ul>
第4回	平成20年2月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐渡市地域福祉計画最終内容検討について</li> <li>・今後の日程について</li> </ul>

## 4. アンケート調査結果

### 【 調査概要 】

調査年月：平成19年10月～11月

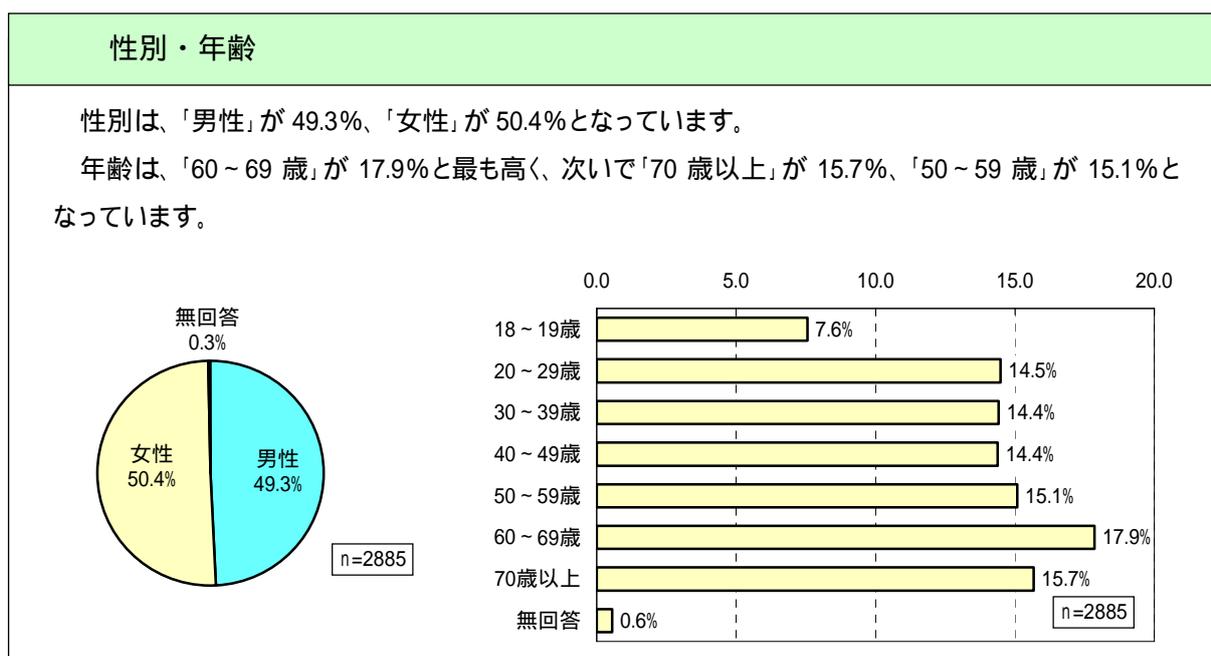
配布対象者：性別は男女別に均等とし、年代は18歳以上10歳代別に考慮し、  
地区は民生委員・児童委員の担当地区に配布をお願いしました。

### 【 調査対象者数・回収率 】

調査方法	調査対象人数	回収部数
民生委員・児童委員にて配布回収	3,000人	2,885部
回収率	-	96.2%

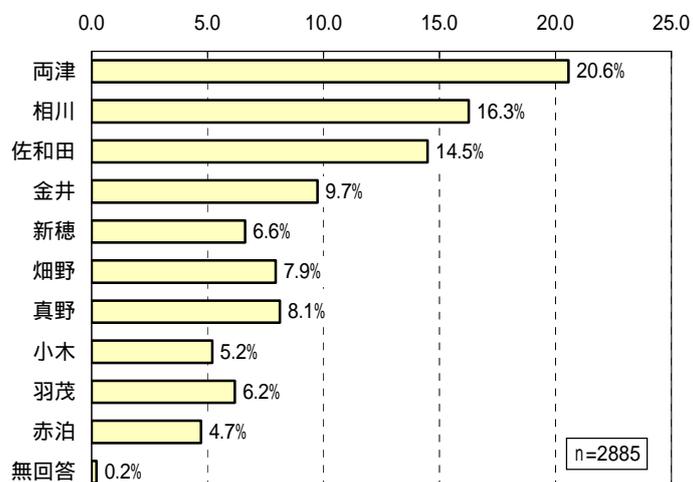
### 【 グラフ数値の見方 】

- ・ グラフ中のnの数値は、設問への回答者数を表します。
- ・ 回答の比率は、すべて小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。したがって、回答者比率の合計が100%にならない場合があります。
- ・ 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出しました。したがって、複数回答等の設問については、全ての回答比率の合計が100%を超えることがあります。



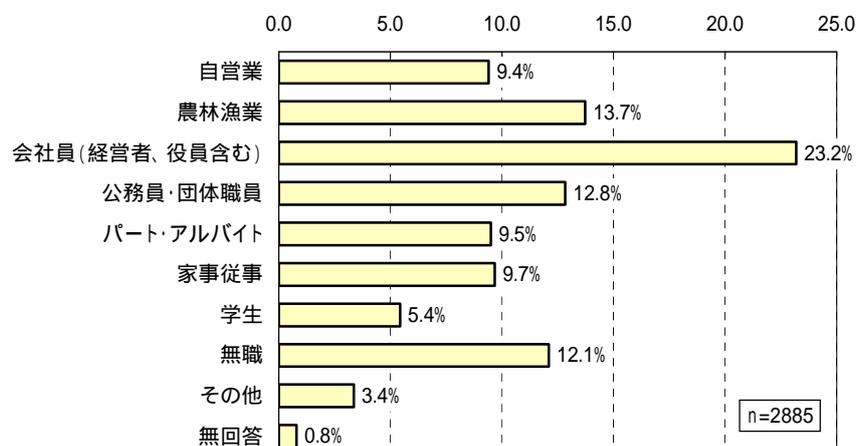
## 居住地区

居住地区は、「両津」が 20.6%と最も高く、次いで「相川」が 16.3%、「佐和田」が 14.5%となっています。



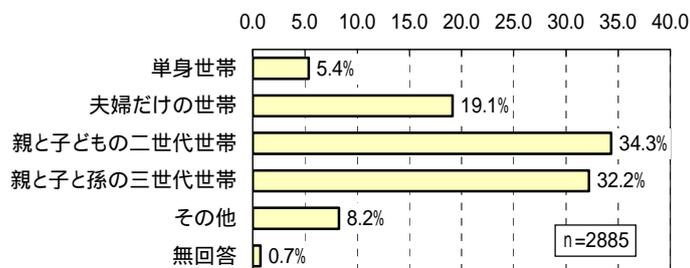
## 主な職業

主な職業は、「会社員(経営者、役員含む)」が 23.2%と最も高く、次いで「農林漁業」が 13.7%、「公務員・団体職員」が 12.8%となっています。



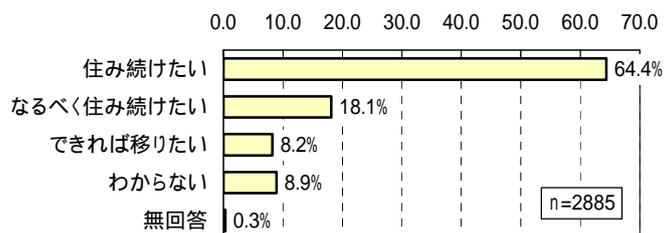
## 家族構成

家族構成は、「親と子どもの二世帯世帯」が 34.3%と最も高く、次いで「親と子と孫の三世帯世帯」が 32.2%、「夫婦だけの世帯」が 19.1%となっています。



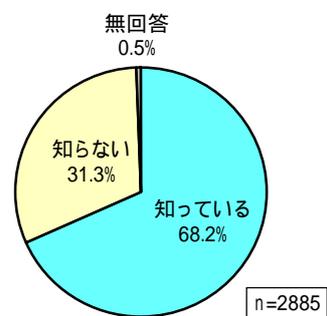
## 今後も佐渡市に住み続けたいと思いますか。

「住み続けたい」が 64.4%と最も高く、次いで「なるべく住み続けたい」が 18.1%、「できれば移りたい」が 8.2%となっています。



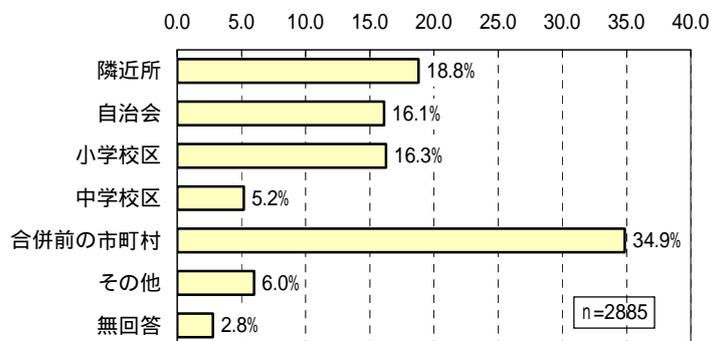
## 居住地区の担当民生委員・児童委員を知っていますか。

「知っている」が 68.2%、「知らない」が 31.3%となっています。



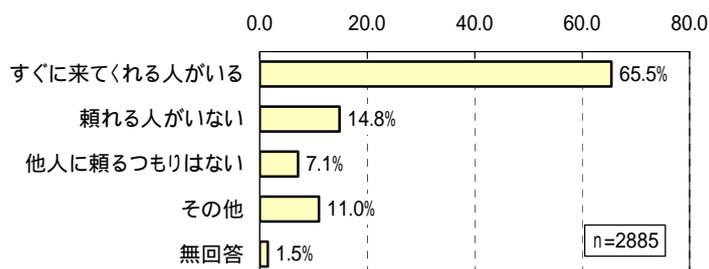
あなたの考える「地域」の範囲はどれですか。

「合併前の市町村」が 34.9%と最も高く、次いで「隣近所」が 18.8%、「小学校区」が 16.3%となっています。



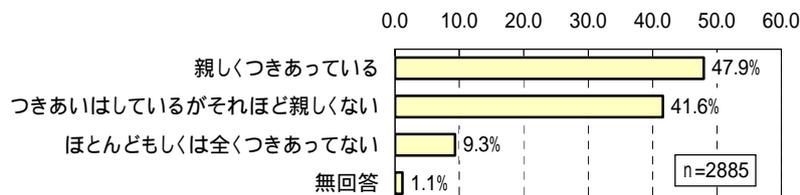
あなたが困ったとき、同居の家族以外に近所で頼れる人はいますか。

「すぐに来てくれる人がいる」が 65.5%と最も高く、次いで「頼れる人がいない」が 14.8%、「他人に頼るつもりはない」が 7.1%となっています。



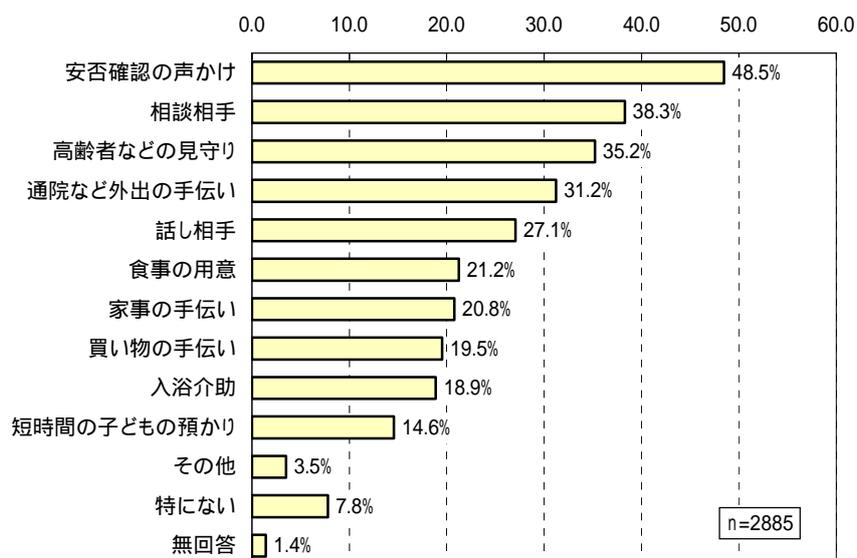
あなたは現在、どのような近所付き合いをしていますか。

「親しくつきあっている」が 47.9%と最も高く、次いで「つきあいはしているがそれほど親しくない」が 41.6%、「ほとんどもしくは全くつきあっていない」が 9.3%となっています。



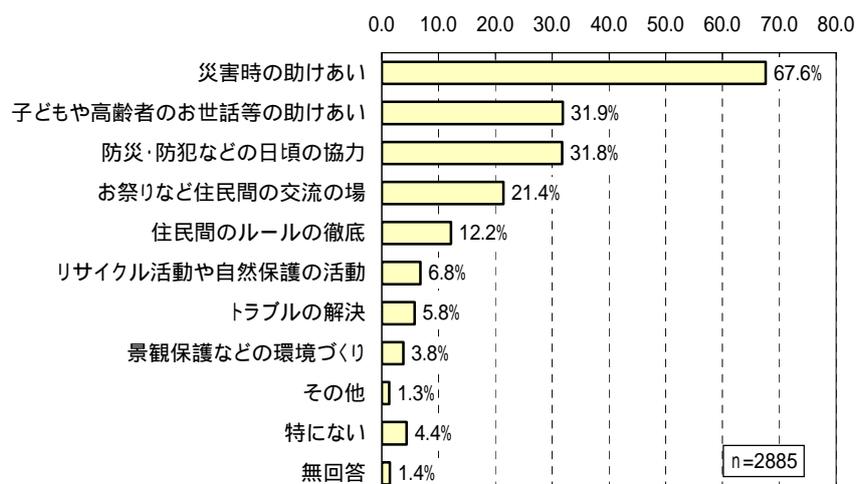
あなたやご家族が、高齢や病気、子育てなどで日常生活が不自由になったとき、地域でどのような手助けをしてほしいですか。（複数回答）

「安否確認の声かけ」が 48.5%と最も高く、次いで「相談相手」が 38.3%、「高齢者などの見守り」が 35.2%となっています。



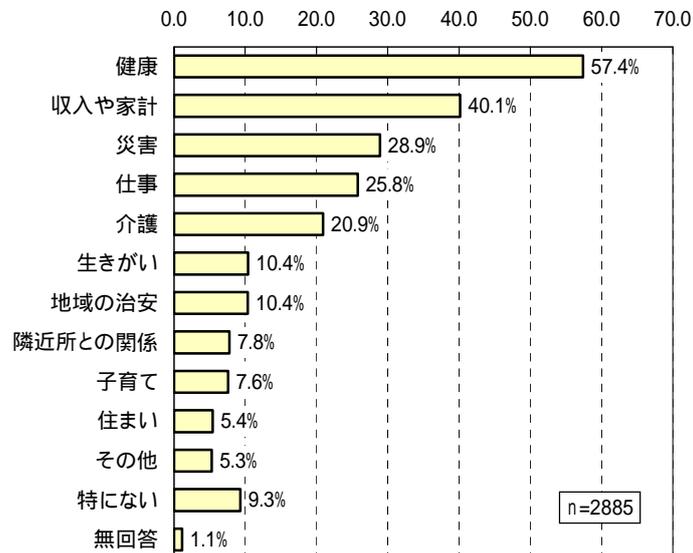
あなたは地域社会の役割についてどのようなことを期待しますか。（2つまで回答）

「災害時の助けあい」が 67.6%と最も高く、次いで「子どもや高齢者のお世話等の助けあい」が 31.9%、「防災・防犯などの日頃の協力」が 31.8%となっています。



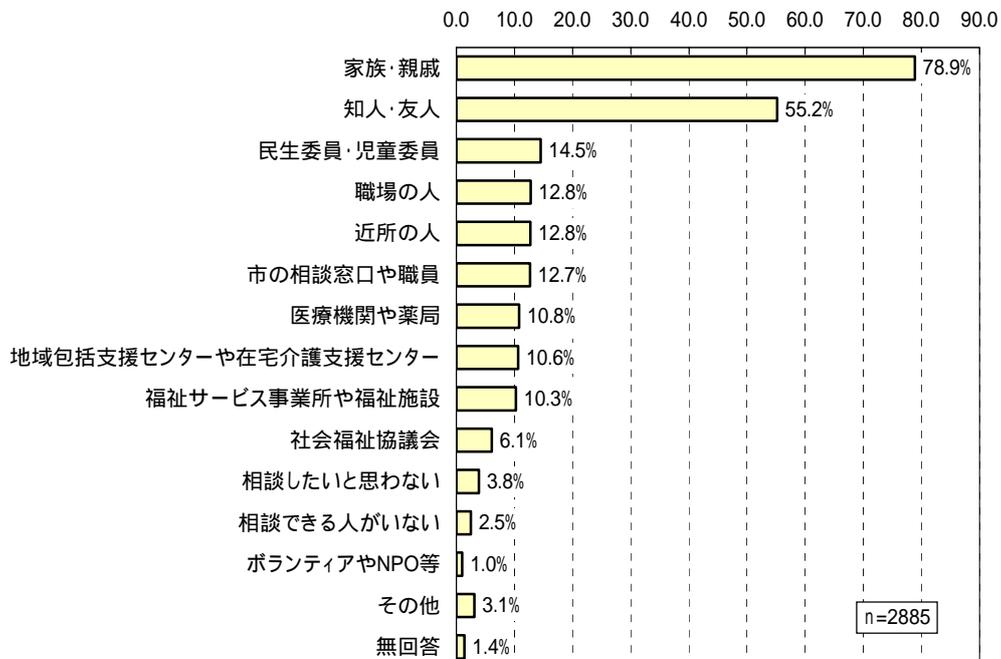
## あなたは普段、どのような悩みや不安を感じていますか。(3つまで回答)

「健康」が57.4%と最も高く、次いで「収入や家計」が40.1%、「災害」が28.9%となっています。



## 悩みや不安について、誰/どこに相談しようと思いますか。(複数回答)

「家族・親戚」が78.9%と最も高く、次いで「知人・友人」が55.2%、「民生委員・児童委員」が14.5%となっています。



### 現在、地域の行事や地域活動をしていますか。

「現在、活動している」が 39.2%と最も高く、次いで「活動したことがあるが、現在はしていない」が 33.6%、「活動したことがない」が 25.6%となっています。



### あなたがお住まいの地域で活動する場合、どのような活動に参加したいと思いますか。

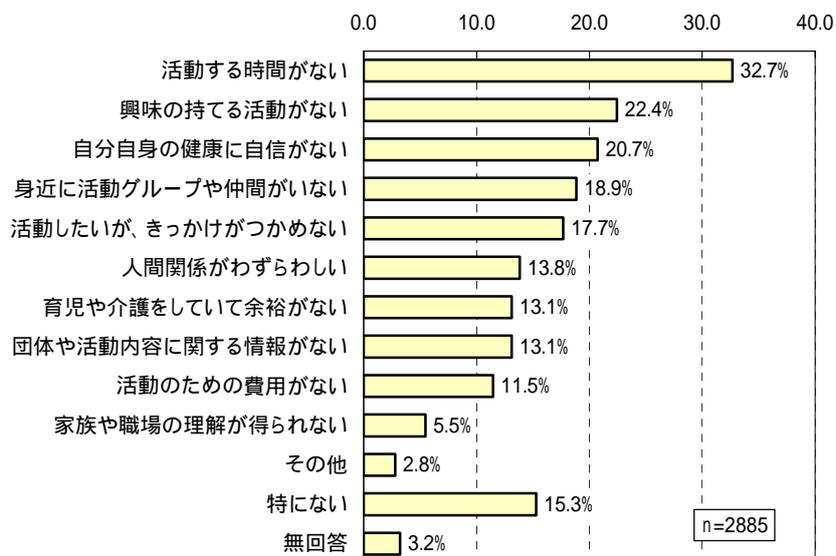
「自分の楽しみが得られる活動」に「参加したい」が 73.3%と最も高く、次いで「仲間づくりや親しい友達をつくれる活動」に「参加したい」が 59.2%、「隣近所の人と協力しあえる活動」に「参加したい」が 58.5%となっています。

活動内容	参加意向 (%)				n
	参加したい	あまり参加したくない	参加しない	無回答	
自分の楽しみが得られる活動	73.3		11.8	9.7	2885
自分の知識や経験を活かせる活動	58.2		23.0	11.9	2885
生きがいや健康づくりが満たされる活動	57.5		24.1	11.3	2885
仲間づくりや親しい友達をつくれる活動	59.2		21.7	11.7	2885
隣近所の人と協力しあえる活動	58.5		23.9	11.0	2885
地域や社会に役立つ活動	53.9		27.5	11.9	2885
行政への協力や地域自治にかかわる活動	33.4	40.0	12.9	13.7	2885

地域での活動に参加しようとした場合に、支障となることがありますか。

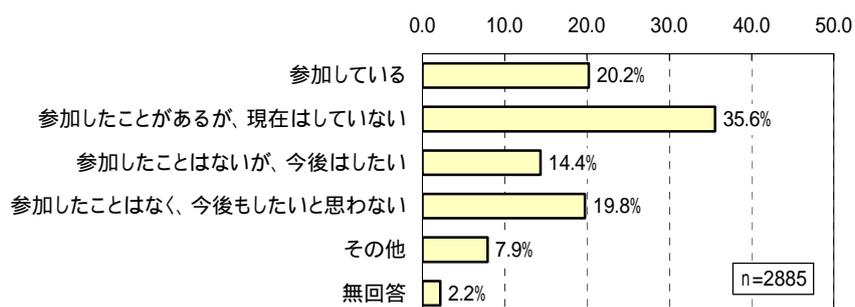
(複数回答)

「活動する時間がない」が32.7%と最も高く、次いで「興味の持てる活動がない」が22.4%、「自分自身の健康に自信がない」が20.7%となっています。



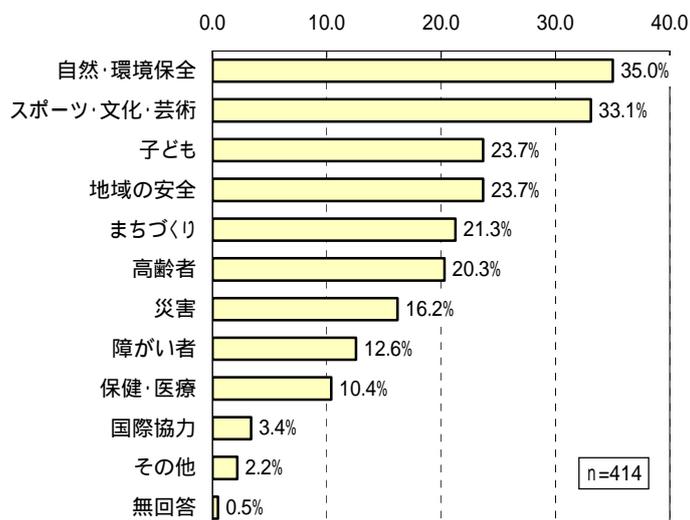
あなたは現在、ボランティア活動に参加していますか。

「参加したことがあるが、現在はしていない」が35.6%と最も高く、次いで「参加している」が20.2%、「参加したことはなく、今後したいと思わない」が19.8%となっています。



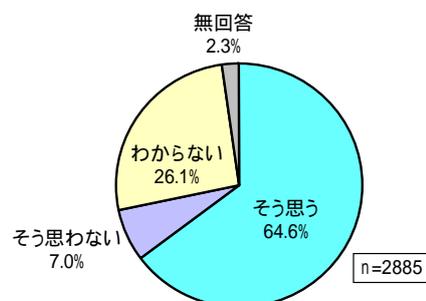
「ボランティア活動に参加したことはないが、今後はしたい」と答えた方のみ。  
今後どのような分野のボランティア活動に参加したいですか。(複数回答)

「自然・環境保全」が 35.0%と最も高く、次いで「スポーツ・文化・芸術」が 33.1%、「子ども」、「地域の安全」がそれぞれ 23.7%となっています。



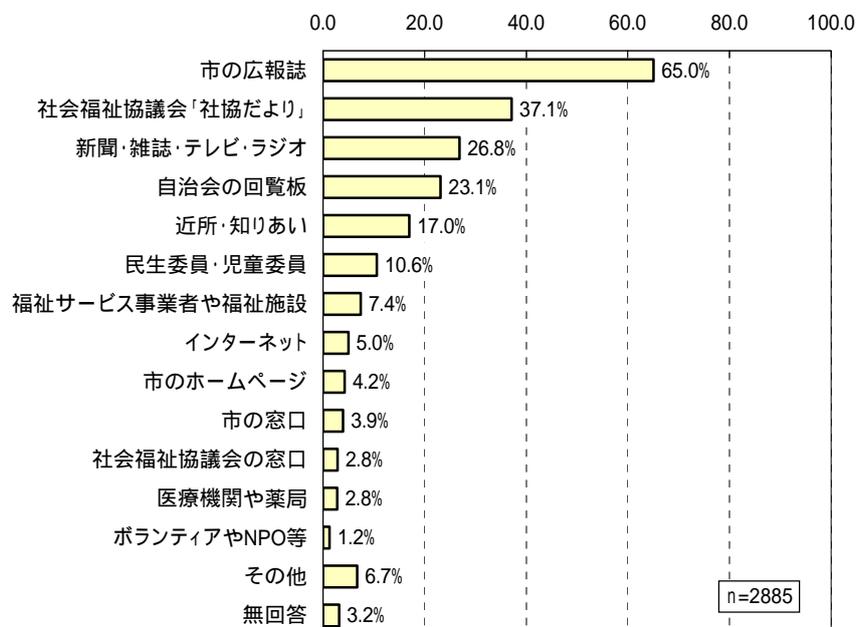
今後、多様な福祉ニーズにきめ細かく対応していくために、市民参加による福祉活動を推進することが必要であると考えられますが、どう思いますか。

「そう思う」が 64.6%、「そう思わない」が 7.0%となっています。



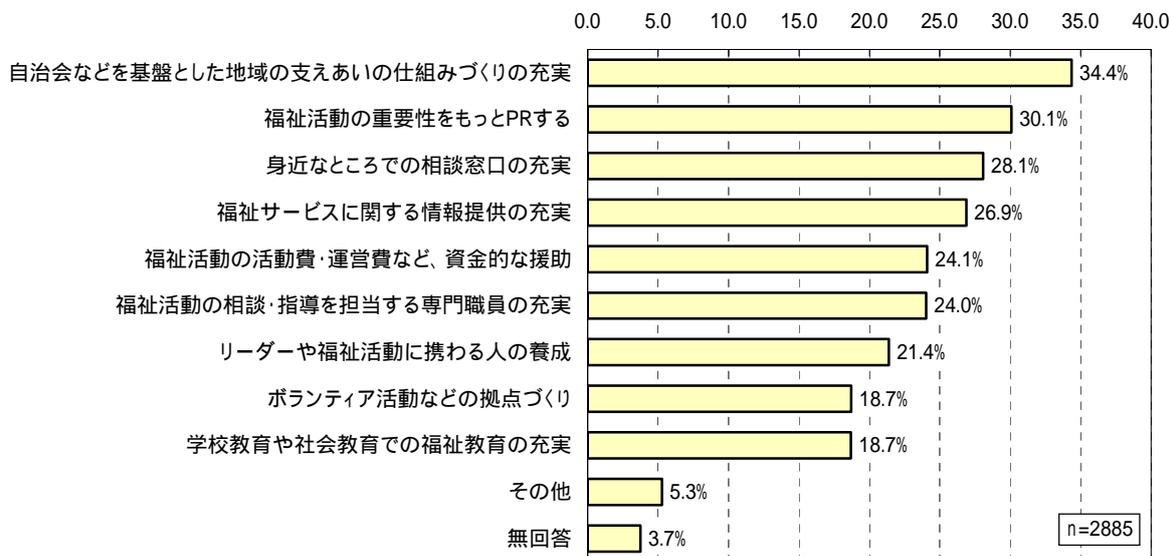
あなたは、福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。  
(3つまで回答)

「市の広報誌」が 65.0%と最も高く、次いで「社会福祉協議会「社協だより」」が 37.1%、「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」が 26.8%となっています。



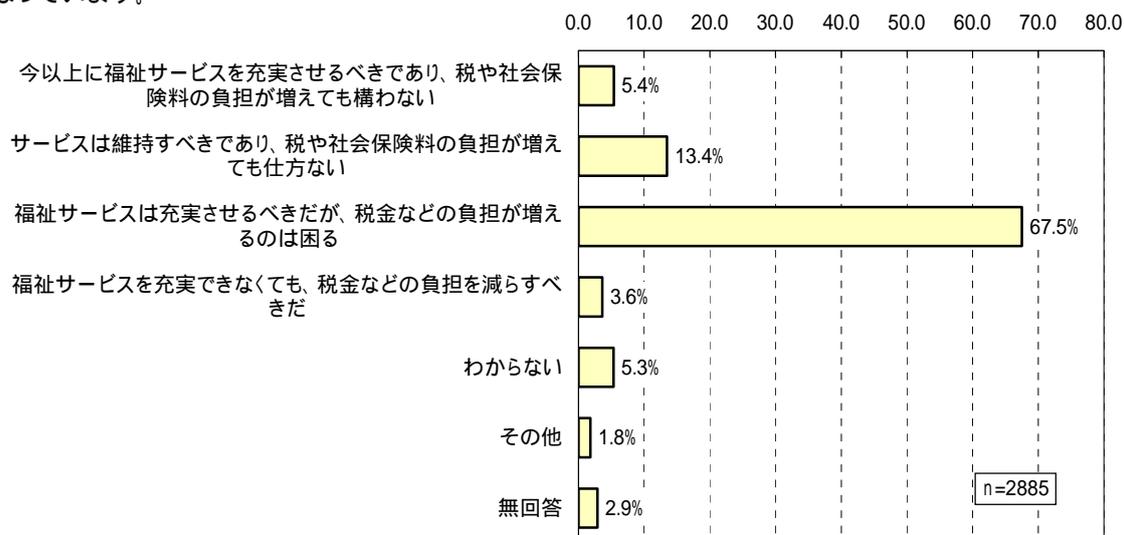
地域での助けあいを活発にするために、どのようなことが重要だと思いますか。  
(3つまで回答)

「自治会などを基盤とした地域の支えあいの仕組みづくりの充実」が 34.4%と最も高く、次いで「福祉活動の重要性をもっと PR する」が 30.1%、「身近なところでの相談窓口の充実」が 28.1%となっています。



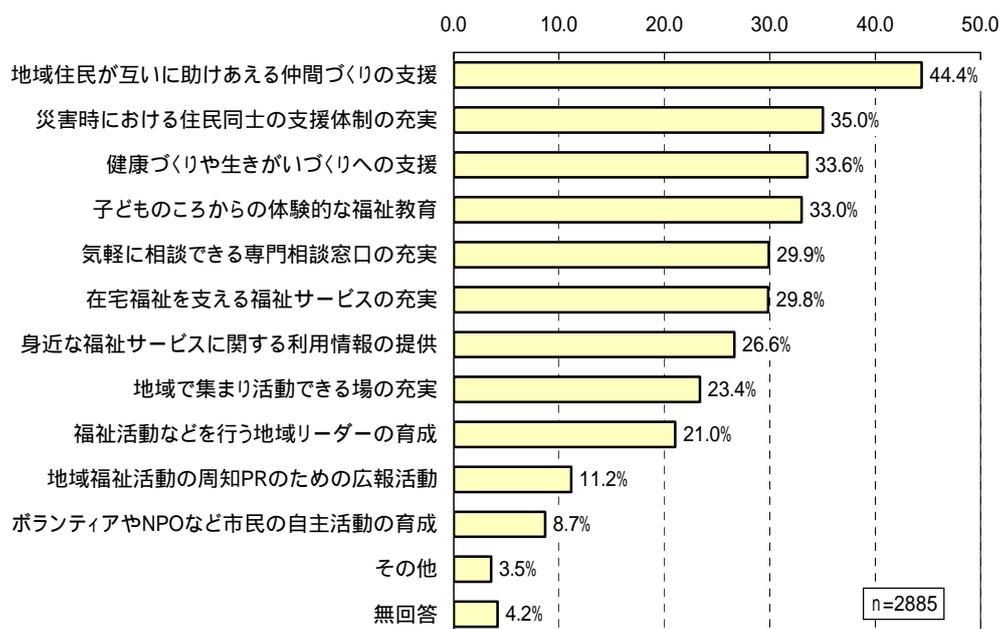
### 福祉サービスを充実させることと、その財源となる税金などの負担について、あなたの意見に最も近いのはどれですか。

「福祉サービスは充実させるべきだが、税金などの負担が増えるのは困る」が 67.5%と最も高く、次いで「サービスは維持すべきであり、税や社会保険料の負担が増えても仕方ない」が 13.4%、「今以上に福祉サービスを充実させるべきであり、税や社会保険料の負担が増えても構わない」が 5.4%となっています。



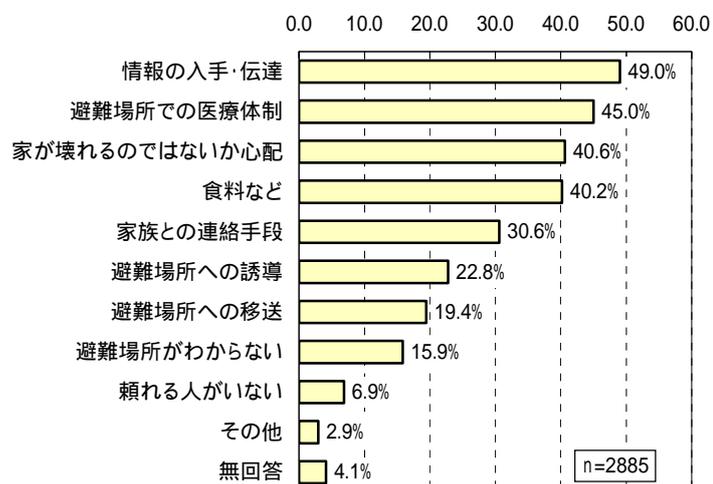
### これからの福祉で何に重点をおくべきだと思いますか。(複数回答)

「地域住民が互いに助けあえる仲間づくりの支援」が 44.4%と最も高く、次いで「災害時における住民同士の支援体制の充実」が 35.0%、「健康づくりや生きがいづくりへの支援」が 33.6%となっています。



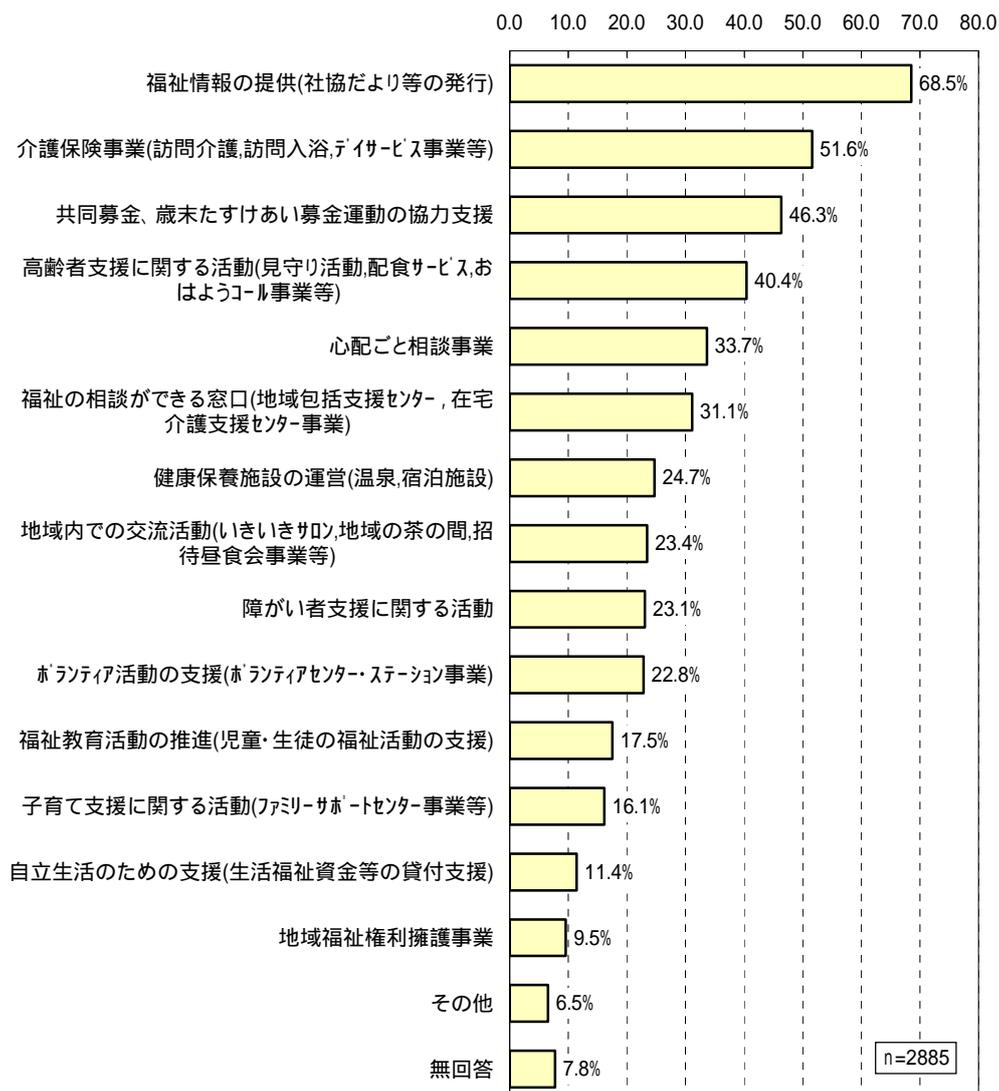
## 災害時における不安な点についてどのようなことがありますか。(複数回答)

「情報の入手・伝達」が49.0%と最も高く、次いで「避難場所での医療体制」が45.0%、「家が壊れるのではないかと心配」が40.6%となっています。



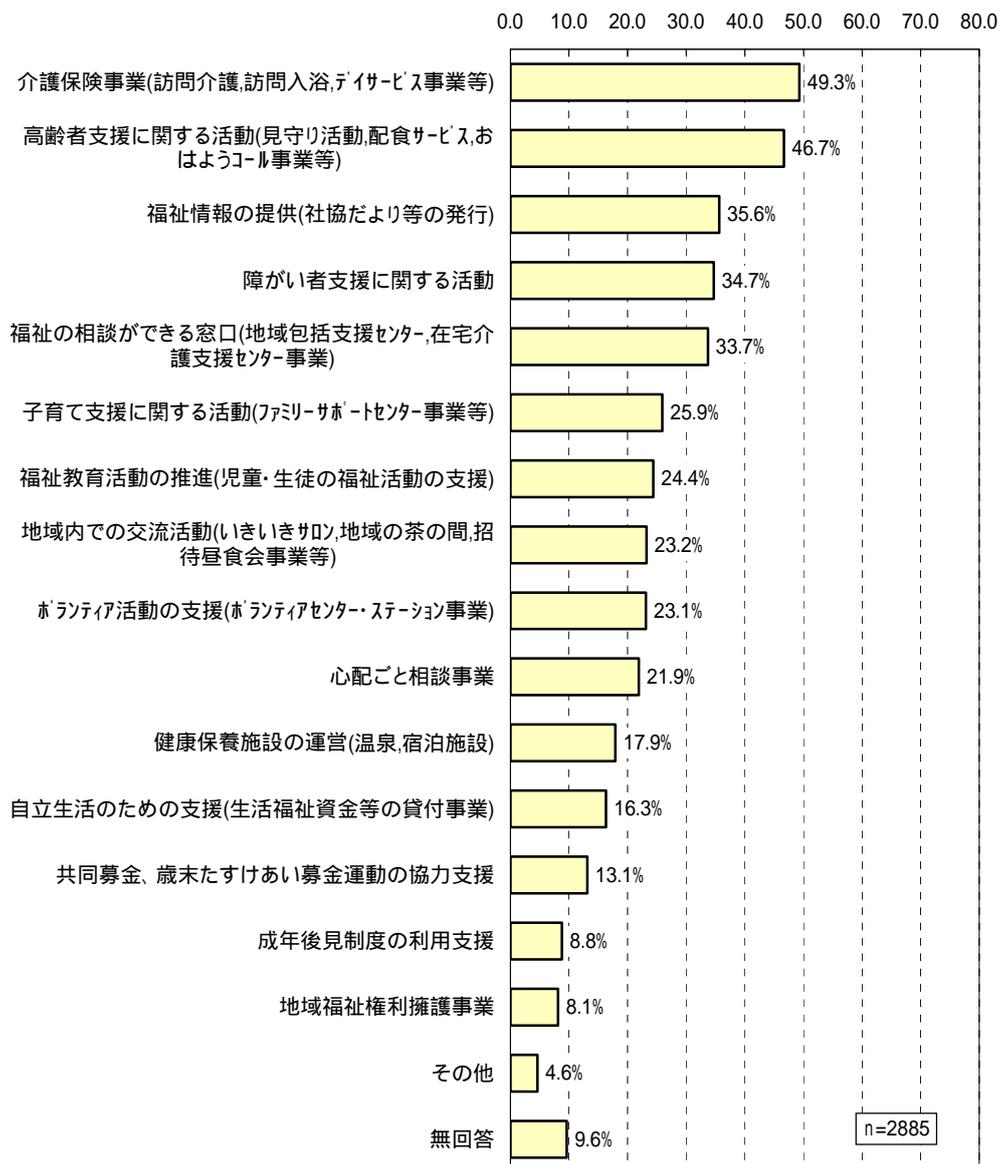
## 佐渡市社会福祉協議会はどんな仕事を行っているか知っていますか。(複数回答)

「福祉情報の提供(社協だより等の発行)」が 68.5%と最も高く、次いで「介護保険事業(訪問介護、訪問入浴、デイサービス事業等)」が 51.6%、「共同募金、歳末たすけあい募金運動の協力支援」が 46.3%となっています。



## 社会福祉協議会に期待することは何ですか。(複数回答)

「介護保険事業(訪問介護、訪問入浴、デイサービス事業等)」が 49.3%と最も高く、次いで「高齢者支援に関する活動(見守り活動、配食サービス、おはようコール事業等)」が 46.7%、「福祉情報の提供(社協だより等の発行)」が 35.6%となっています。



---

---

## 佐渡市地域福祉計画

発行 佐渡市福祉保健部社会福祉課  
住所 〒952 - 1292  
新潟県佐渡市千種232番地  
電話 (0259) 63 - 5113

---

---